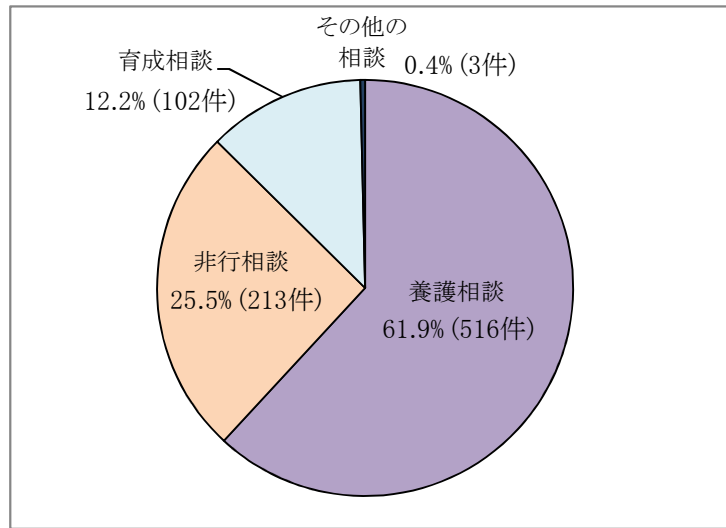


中央・幡多児童相談所及び療育福祉センターの相談種類別受付件数の年次推移

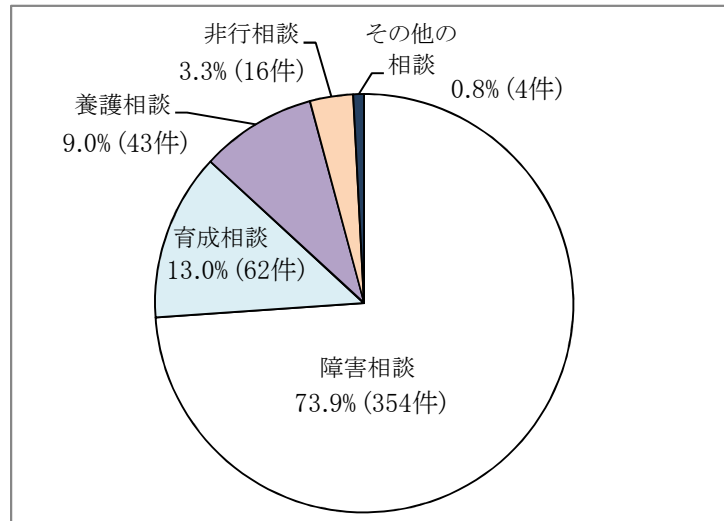
		相談種別	H19	H20	H21	H22	H23
中央児童相談所	養護相談		605	661	592	587	516
	うち虐待通告・相談件数		251	273	256	287	265
	障害相談		3	4	6	4	
	非行相談		196	166	180	189	213
	育成相談	性格行動	82	95	105	111	89
		不登校	32	45	25	22	12
		適性	2	1	2	1	1
		しつけ		5			
	小計		116	146	132	134	102
	その他		20	26	4	7	3
計		940	1,003	914	921	834	
幡多児童相談所	養護相談		72	71	37	51	43
	うち虐待通告・相談件数		28	29	14	25	17
	障害相談		317	253	328	347	354
	非行相談		12	15	9	10	16
	育成相談	性格行動	13	28	16	43	45
		不登校	10	2	1	2	9
		適性	1	7	4	8	8
		しつけ	2	2			
	小計		26	39	21	53	62
	その他		5	11	6	4	4
計		432	389	401	465	479	
小計		1,372	1,392	1,315	1,386	1,313	
(中央児童相談所障害児部門)	養護相談			1			
	うち虐待通告・相談件数						
	障害相談		1,120	1,029	1,115	1,094	1,289
	非行相談						
	育成相談	性格行動	45	76	50	82	108
		不登校					
		適性	20	15	17	32	11
		しつけ	0	2		2	2
小計		65	93	67	116	121	
その他					4	2	
計		1,185	1,123	1,182	1,214	1,412	
計	養護相談		677	733	629	638	559
	うち虐待通告・相談件数		279	302	270	312	282
	障害相談		1,440	1,286	1,449	1,445	1,643
	非行相談		208	181	189	199	229
	育成相談	性格行動	140	199	171	236	242
		不登校	42	47	26	24	21
		適性	23	23	23	41	20
		しつけ	2	9	0	2	2
	小計		207	278	220	303	285
その他		25	37	10	15	9	
計		2,557	2,515	2,497	2,600	2,725	

○平成23年度 所別／相談種別 受付状況

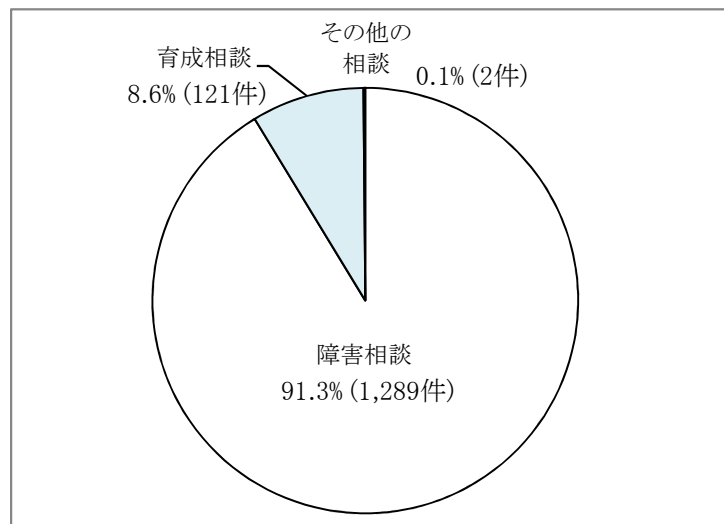
* 中央児童相談所
(総数：834件)



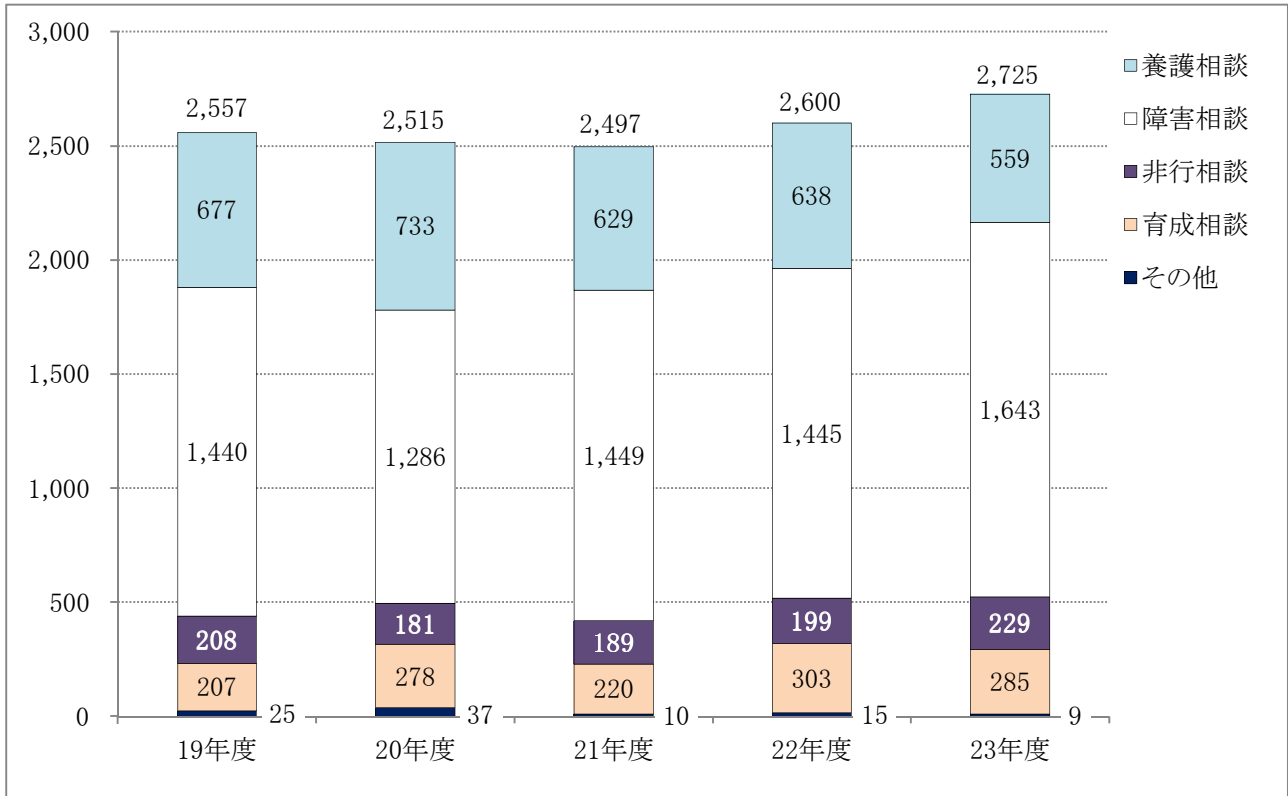
* 幡多児童相談所
(総数：479件)



* 療育福祉センター
(総数：1,412件)

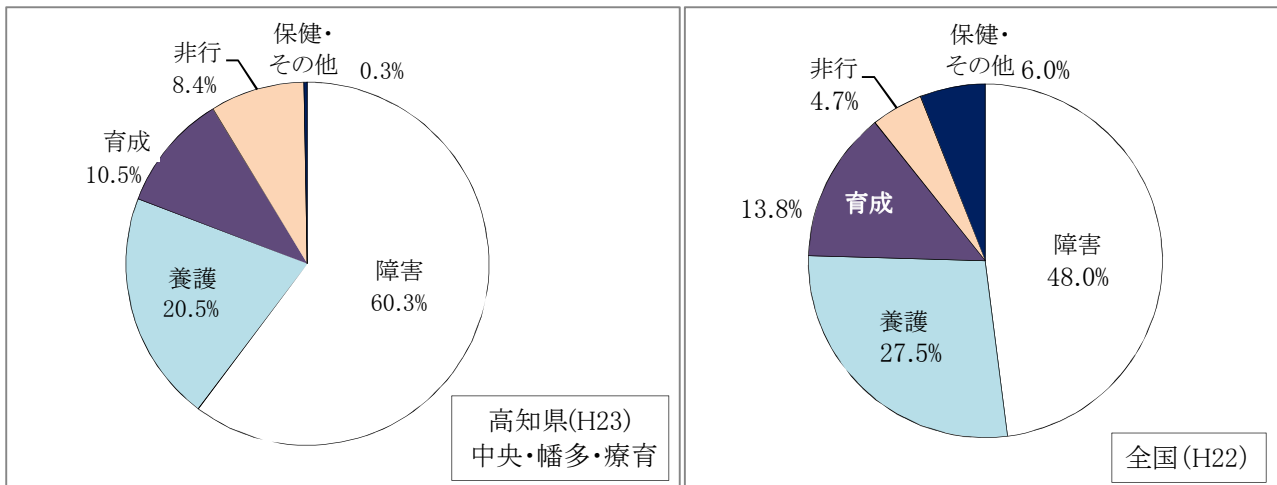


○療育福祉センターを含む年次別、種類別受付件数の推移



(注) 本県では、中央児童相談所管内の障害相談については、療育福祉センターが担当しているため、同センター取扱い分を加えて比較している。

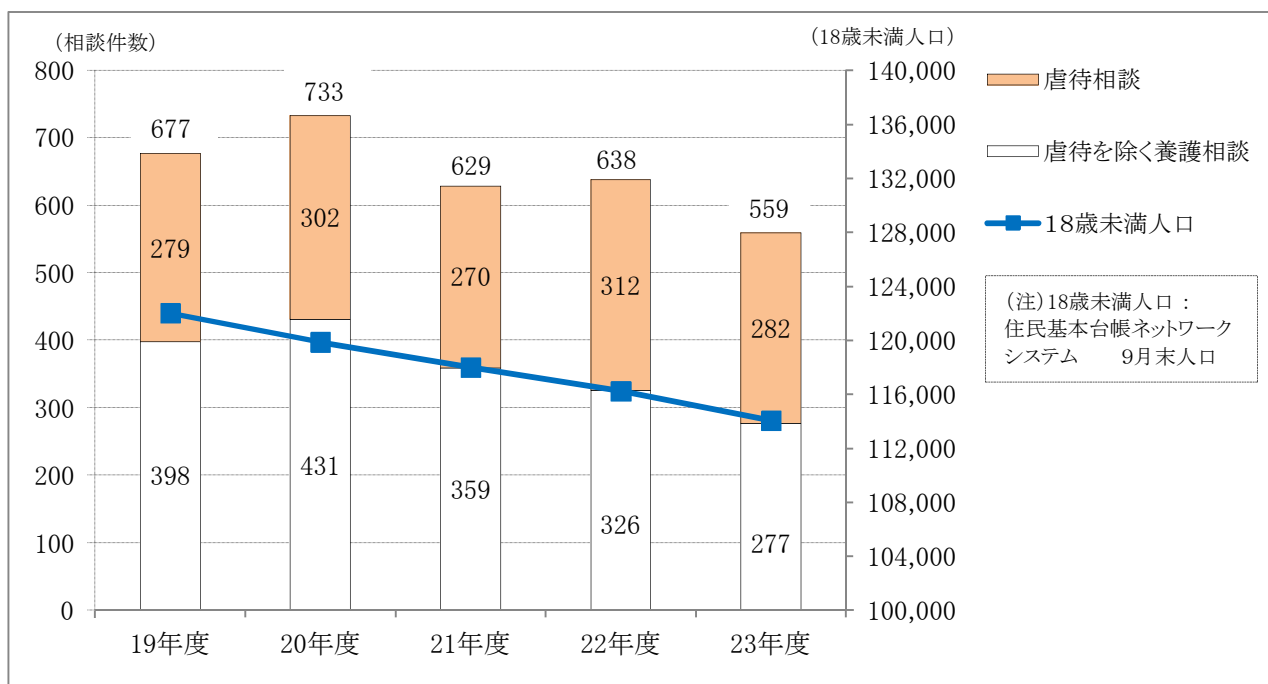
○相談種類別構成比の全国との比較



* 出典：厚生労働省『福祉行政報告例』

中央及び幡多児童相談所における養護相談(虐待相談を含む)と非行相談の状況等

1 子ども人口と養護相談受付件数の推移



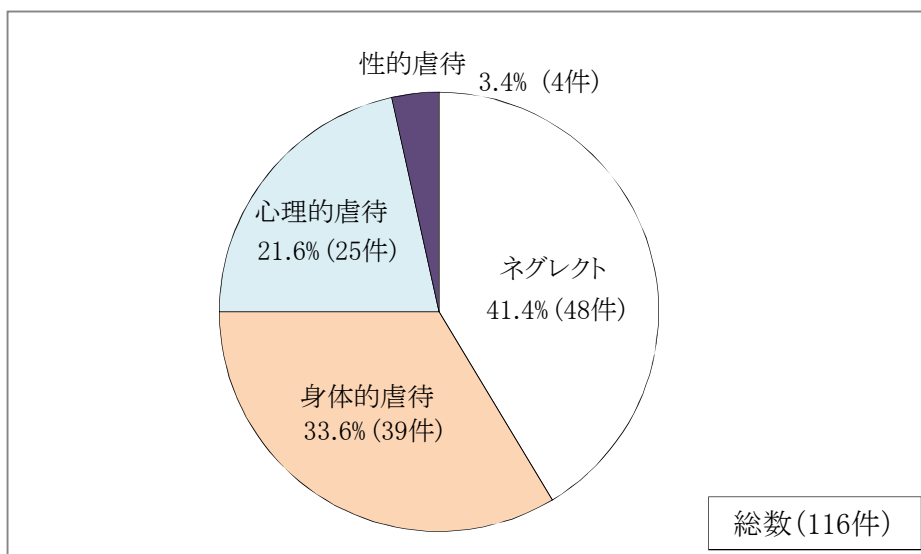
養護相談：養育困難（保護者の家出・失踪、死亡、離婚、入院、就労及び服役等）、迷子に関する相談、及び虐待相談（身体的虐待・心理的虐待・性的虐待・ネグレクトに関する相談）

2 児童虐待(平成23年度)

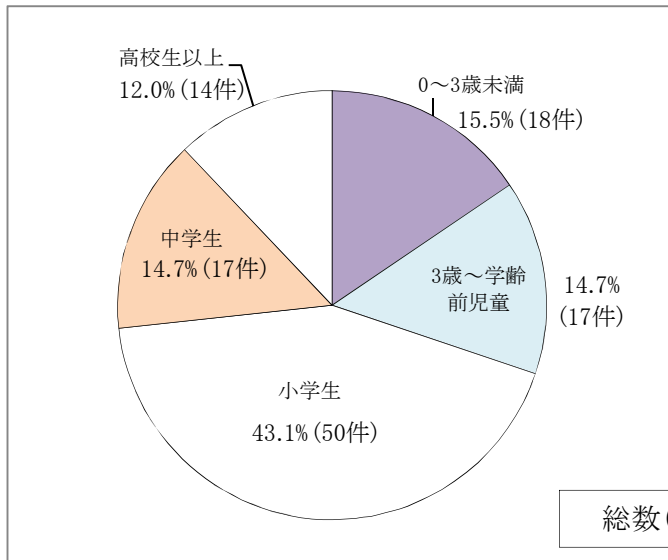
(1) 児童虐待相談対応件数 (※対応件数:相談受理後、調査し虐待と認定し対応した件数)

	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
受付件数	279	302	270	312	282
対応件数	158	184	155	142	116

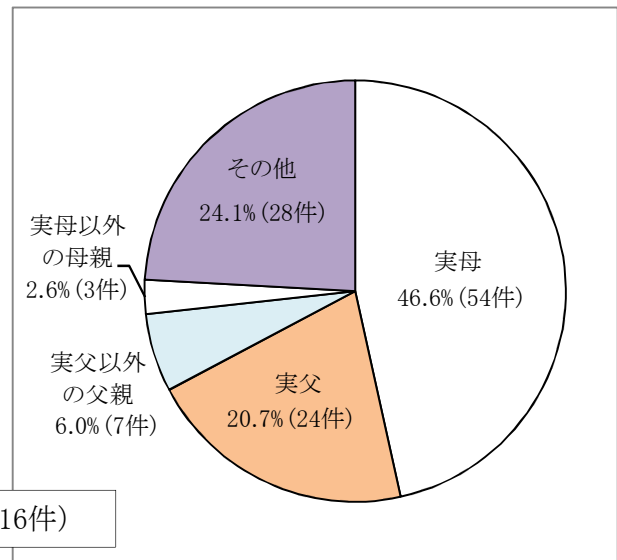
(2) 虐待の種類構成割合



(3) 被虐待児の年齢別構成割合

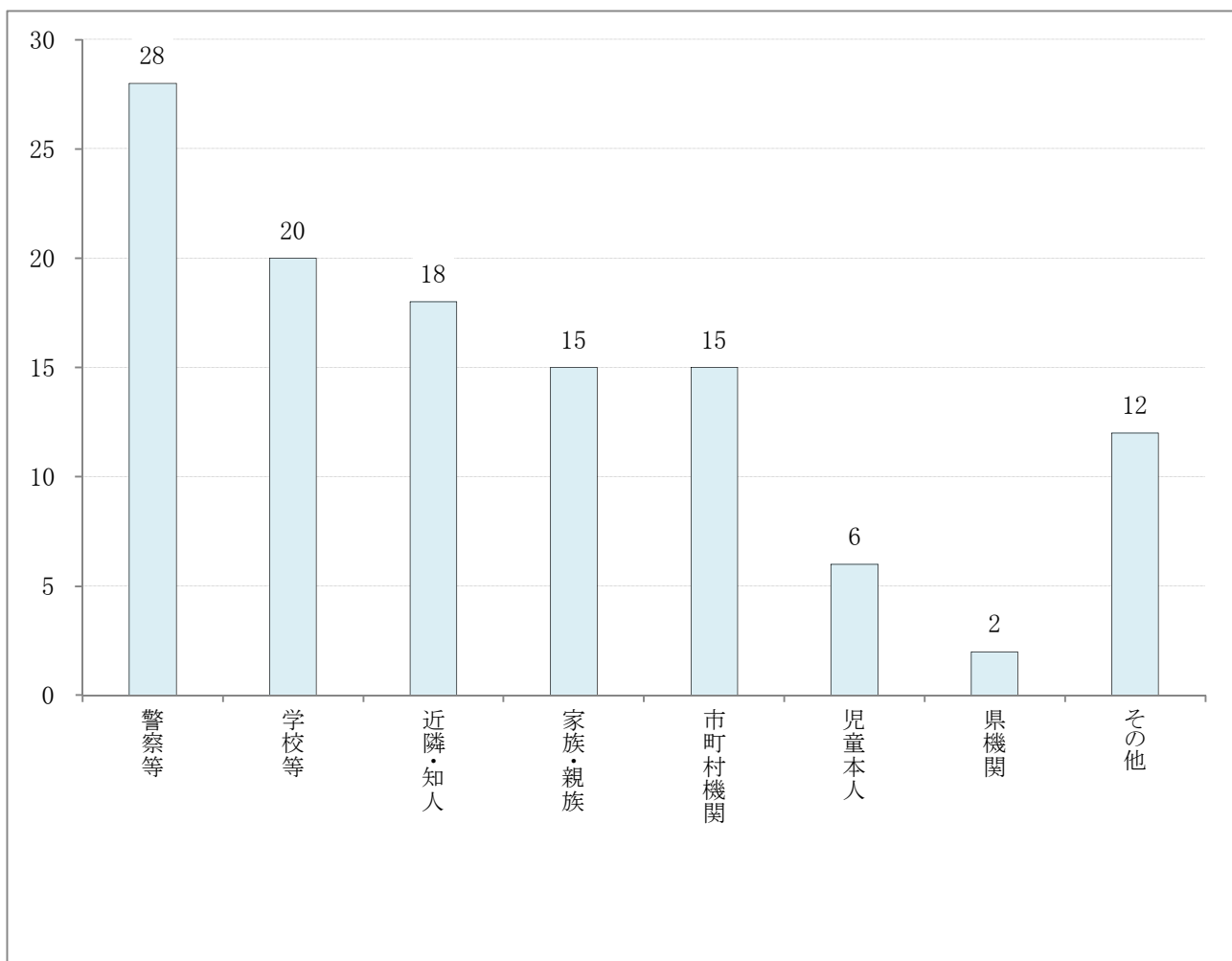


(4) 主たる虐待者



(注) 『その他』は(養継父母含む)両親 (25件)、内縁(同居)関係 (3件)

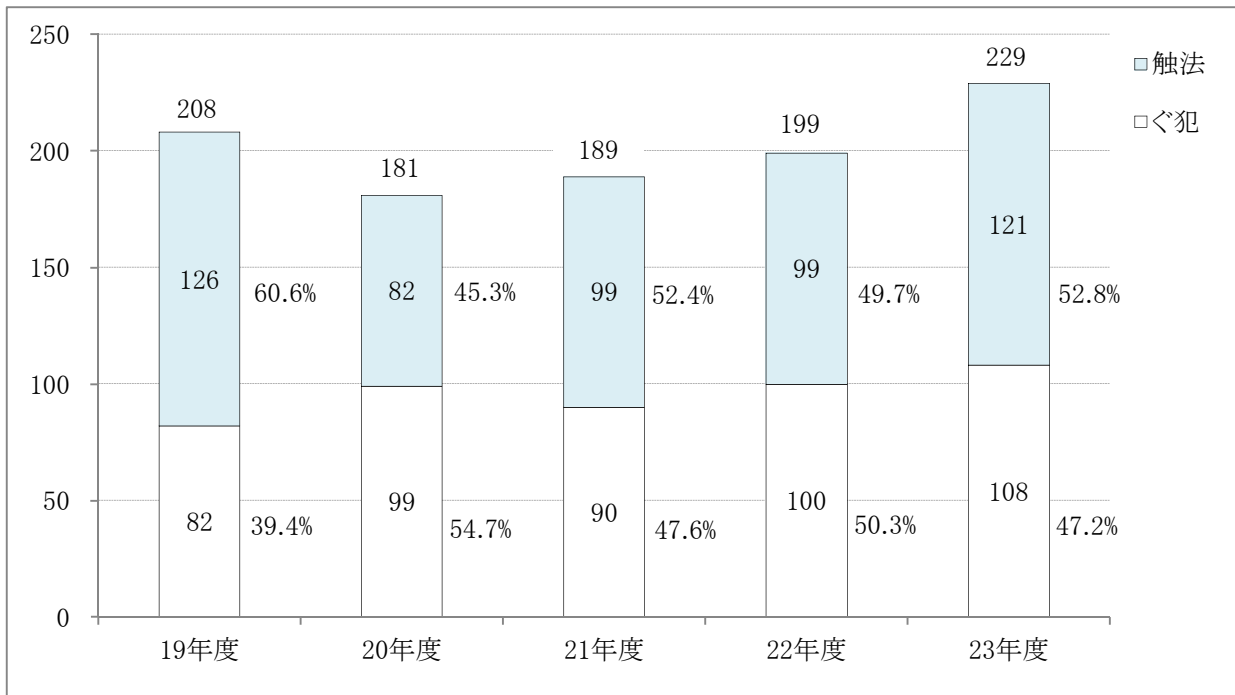
(5) 虐待認定・対応ケースの経路別件数



(注) グラフ(2)～(5)は、児童虐待として児童相談所に通告のあった282件のうち、児童虐待として対応した116件について分析したもの。また、虐待として認定されたもののうち、11件が一時保護中のため次年度の件数として持ち越された。

3 非行相談

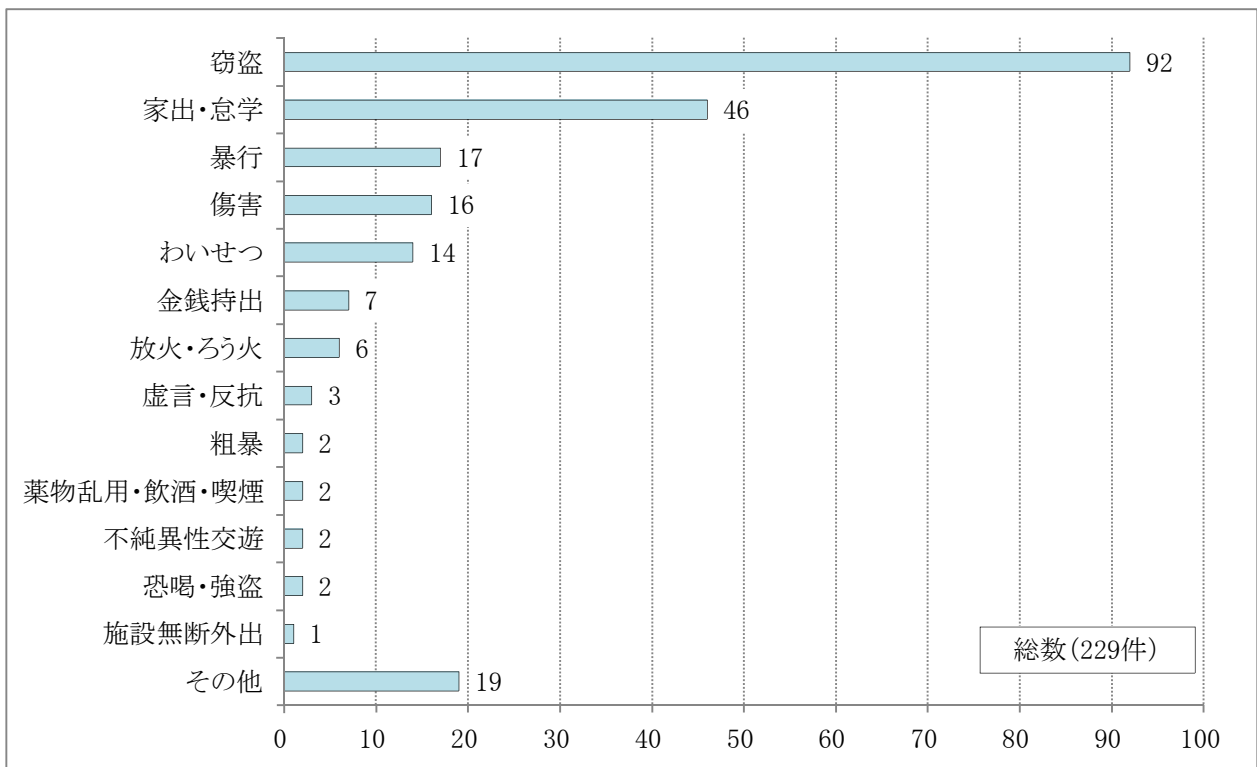
(1) ぐ犯・触法相談受付件数の年次別推移



(注) ぐ犯相談：虚言癖・家出・乱暴・飲酒・不純異性交遊等のぐ犯行為、問題行動のある子ども(ぐ犯少年)に関する相談。

触法相談：窃盗・傷害・放火等触法行為があったとして警察からの通告があった子ども(触法少年)家裁から送致のあった子ども(犯罪少年)に関する相談。

(2) 非行相談の主訴別件数(平成23年度)



(注) 『その他』の主な内訳：夜間徘徊・器物損壊・不法侵入(各4件)、業務妨害(2件)
火遊び・施設不適応・公務執行妨害・窃盗未遂・のぞき(各1件)